

モチ産組が受持つ

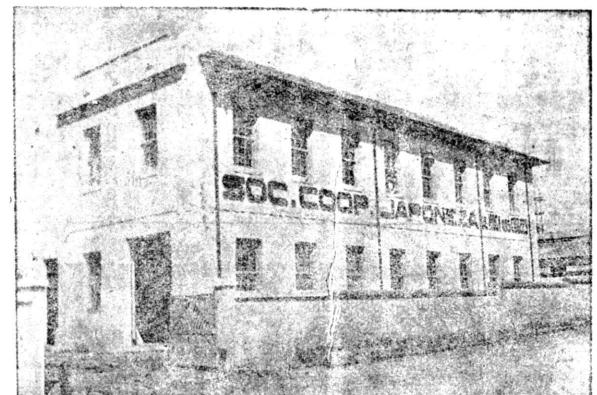
協同組合が自主的結合であるべきはこそ構成 目的よりして論を俟たるものであり其の精神的內容が常に人類相愛 相互扶助の尊き理想の下にあることは至極組合人の一時として忘れ得むることではないが、其の癡祥並びに現在迄の活躍に於て最も精神的にして純粹なる産組形態を備へるものにモチダス タルゼン 産業組合を擧げる事が出来る。同 会は今日 名實共にアーヴィングのコチア産組と共に全治産組の指導的立場に在るが、前者が經濟的、技術的指導の立場に立つとされば後者は即ち精神的指導者の地位存 在云ふ事が出来る。何が斯くもモチ産組をして協同組合精神に據らしめたか?.....

愛の尊き信念に、磨鍛する。モ斯カルも無論死の最後迄、愛^チ産組はこの精神、協調するを置いて、遊つた故渡辺の指^チ青年的熱情に燃えた加藤、佐川、富樫等の手に依つて、^ル舉精神に敬服する組合員各自、^ル自觉に外ならぬのである。當時産組たん生^ル以上もモ産組はよ、精神的結合^ル機^ルに、經濟的的結合^ル機^ルに、^ル此の尊き理想の前には、莫ばらず、^ルなるが余りに抽象的に過ぎ^ル一転機^ルに過ぎず、産組たる解し掌ねる讀書もあるらう。其の人達の爲には何時か過當^ルであるまい。渡邊孝氏^ルも^チ産組員々勿論の事、全伯公明胸生の基礎はこうした精神的だ。



精神性向
植民者一丸

飽くまで對難的立場に立つて、コチアが伯國の馬鈴薯栽培地祥地ならばモヂはトマテの栽培地なのである。モヂは農組を語ることは農業的に見たセラードの栽培史を継ぐこととなる。モヂ無くして産組トラル線開拓史を語る事では、直ちに農州に於けるトマテ栽培史を継ぐこととなるのである。モヂ無くして産組の發展は、直ちにモヂの發展は、モヂの發展は、モヂの發展はないのである。モヂの發展は、モヂの發展は、モヂの發展はないのである。モヂの發展は、モヂの發展はないのである。



即ち植民者各自が經濟的發展を求めるに當時に精神的な鼓舞を求めて產創立に到つたのである。人の利、地の利を得たモヂは今や栗樹に養育して植林を策す所謂多角農による轉農村として國政府官営並び農昇の觀視の中にあり、これが今後の發展こそは我が令胞移民の代謝するものにして產組の發展 即ちモヂの發展を切望して止まない

植民者各自が經濟的發展を求めて產創立に到つたと云ふことである。モヂは今や果樹園に養育の上、そぞ栄と所謂多角農による農村として伯國政府當局の希望して止まない

毛子產組概略

組概略
（真道中央会議委員会主査）
本事業内容（一）信用事業
貯金定期（利率八分）百七十
十コントス、當座（利潤三
分）八十コントス、貸付金
三十二コントス。
(二) 購買事業 肥料 農具
農用肥料 犀糞の器具及と飼料
食料品、穀類その他の農業
家必需品（ケ年一千二十コント
ス）
(三) 販賣事業 そ茶二千五百
コントス、果樹二百コント
ス（七百コントス羽田）
二万七千羽） 蜂蜜及花蜜二十
（四）利用事業 制作工場
三八八年八月より開始、マ
組合員の約半数を占めてゐ
る謂へる組合自働車が戸別
訪問を爲して需要の必要な諸
組合員は出店の必要なく隨
時に金を取りに出てはよく
この間の時間節約は商賈勞
能率をたかめる。その他
市價は毎日報告
組合員數と員外の對比
員外七十百歲組合員四百
四十名、略六十八%
今後この事業經營及擴張方針
ノ、歯科醫師部農業部の新
設、ノ、明羽販賣擴張
ハ、果樹の苗木育成、ニ
農業指導者の招聘
農業經濟の概觀、トマテの
耕作より収穫、園藝を交え
て復式農に漸次移動し其の
あり説に理據的復式農業は
組合員の約半数を占めてゐ

テが漸く下り坂となつて、三五年度より始まり。僅か年間に不組合員持り數三五萬に達してゐる。何れ斯くて本部に導びいたか、それは専門家によれば、組織的經營の實績を招き優良なる撰定、宣傳した結果であつて、卯年の販賣に就ても、昨年十月鹿市アリニシガバウ街に出張販賣所を有するに於けるが如きが、積極的に之が獲得してゐるなど、組合の努力が窺はれる。因みに當張店の主任任

幸ひにして植民地となつてゐる重大な事務を持つてゐるから、その心がけで必ずしもその目的を達成するのである。

（略）

ツイン産業組合

プロミツクン 産業組合

間崎飯田共營商會

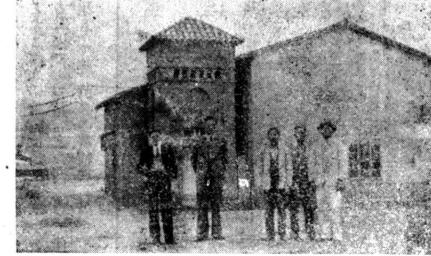
カーラ・ニツボニ力商事組合

ジュケリ 農産組合

銀波に燃く協働の誓

借地農を率ひて起つ

アバレー産業組合



アバレー産業組合
事務部

大島友藏

代表者

大島直行

副代表者

大島友藏

組合員

大島直行

組合員

伯國移民史に誇る一頁

大コチア産組の存在

のタタバ 臨君に座王

の歴史を物語るものであつて、陸軍軍事史上稀有なると共に、最もはこぼれ難いものであることは、いはねばならない。我らはコチアア産團の概要を知る事に終つて、一層日本人たるのほこりを増すことを、共に將來必らずや既成合への大きな示唆となり、國運を遂動へへなるしげきとなるであらう事を信じ、今更めて現在迄の大きな犠牲と努力を拂つて來た幹部の諸氏に衷心から感謝を捧げるものである。



チヤ産組登雞部

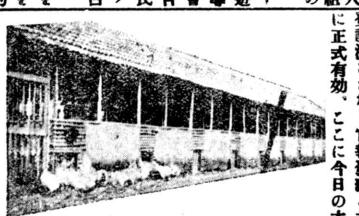
實に伯國邦人間は勿論、ラ
ル國內においてもこの種組合
の嚆矢として全伯邦人は勿論
、ラジル政府當局、伯人諸階
級の驚異的注視の中に力強く
第一歩を踏出したのである。

その後一九三二年二月の大統
領令により定款改正、コチア
産業組合と改稱し尙三八年八
月、聯合の州令に順ひ再登録を
経て今日に至つてゐる。

因みに創立當時の役員を示さ
ば左の如くである。

理事長	下元 健吉
事務理事	中尾 熊喜
會計理事	鶴龜 森
監査役	矢野 官崎
監査役	山下 初樹
監査役	龟一

九年前の前半明に於ては組合
名が示す通り百%小馬鈴薯
栽培者を以つて構成してゐた。
であるが、二九年後半期に
至つてトマテ及他のそ
の栽培に轉向せしむ一九三二年
は名角化の宣傳、相ま
てバタキラ作農家は八〇%弱
下となり、五年を度てそ
れはセントラル線を交差する



トスの資金を挙げ、名實共に
信を左右してゐるものであります。
合發展史、更に伯國屋鈴
商店の最もほこるべき業績
個人たるものはこゝに記す
べきとなるであらう事を信じ
置けるものである。

卷一百一十一

は約二四倍、其後一ヶ年平均

	現在	過去	將來
在布陣する吾組合員を	次に主作物別に分けてみると	次に主作物別に分けてみると	次に主作物別に分けてみると
トマト	六四九	六四九	六四九
棉花	一〇三	一〇三	一〇三
雜蔬菜	二三四	二三四	二三四
米	一八二	一八二	一八二
其他	一四四	一四四	一四四
計			
となる。これを創立當時に比較して見ると、一九二八年及	べきである。	の傾向は堅	組合員の必要量を
ト（カシシギ難舍） ト（一万個入糸卵器）	一九二八年及	一九二八年及	さとなつて七
外人一七 團體加一 (三八年) 一九二九年 れによつ	邦人 一七 邦人 一七 邦人 一七	内外人別算 邦人 一七 邦人 一七 邦人 一七	の傾向は堅

九三 欲往見者，勿往，往必有孚惠心勿

10. *Leucosia* *leucostoma* *leucostoma* *leucostoma*

三
三四

A hand-drawn map of the Amazon River system. The river originates in the Andes mountains and flows eastward through a dense tropical forest. Two major cities are marked along the upper reaches: MANAUS on the left bank and BELEM on the right bank. Further downstream, two more cities are shown: S. LUIS on the right bank and FORTALEZA on the far right. The map uses simple lines and shading to represent the river course and surrounding terrain.

AL
LEE
MACE

合員の普通貯て組合閉鎖二十四日総會で少し下つて定備と急變したのである。中下つて特別貯は總會主席販賣部の非を鳴なつてゐる
二組合員平均みると次のよ
相當あつたが、これは決して販賣部の責任でも何でもない
つたので荒しまわった所謂世界恐慌の波がまだよ二
三日當時恐るべく多量入荷
(二千六百俵)を控へて押寄せたまでであったのである
其翌年從業員より販賣代金二三五

Figure 1. A photograph of a portion of the surface of a sandstone bedrock sample showing the effect of weathering.

100



—
—



Digitized by srujanika@gmail.com

波の歴史

第一 ありあんさ

上案が可決され、次で利用組合事業休止が可存続する意義の見出で、遂に解散の止むなきに至った。

利用組合問題を轉機として植民者間内の對立的感情が漸く露骨になり、經濟機構もこれが渦中に巻き込まれんとする傾向が激甚となつて來たので

大ア産組の中心

ピラノーパ移住地

一細胞となつたビ三年となる。最初熊本縣

昭和二年始めて開拓移住組合の移住地である

てより本年で丸々昭和六年ブラ拓に移管さ

も比較的見るべきものがあつたのである。次いで三十三年六月州政府制定の組合法に従ひ正式登録を済ませて今日に及んでる

アラ	五人組制に依る のにマリア考
本	にして、連組合の に考
に	から、終りに考 る大觀
も	して、始むるを知 らむ
八	は、是は參
七	外は、是は參
六	は、是は參
五	は、是は參
四	は、是は參
三	は、是は參
二	は、是は參
一	は、是は參

サツーバ
起ち上
延一切を引受け
年一日の如く、コロナ
身して來た成意のあ
バーバ産組もして
被れてもるる
木る。第一回秋感
レッソニ鐵道工
吉山社長などと
大タク
人組
氏な
十二
督管
産業
を宣
マテ
種類
その
アラマ
では
ある
アラマ
後で組
つて止
が壊
天と
夫と
コロ
のあ
るる
の正
感謝
感動
重疊
を負ひ
種五五
叶いて
次いだ
会を開
見る際
の爲め
立に當
は農民
見る際
である
は弦に
月を以
一月、開
日

産組 ど機を同じじうして
より起ち上つたもの
アーバ農業者産業組合の
この生に際し
ラサーパー資本者聯盟の
は努力が加つて、元
融資の中心人物坂元十
押してて昨年十月
一日、聖州産組奨励会
合組主の市街を求めて
の産聲を上げたのである
早くも外人サマラ氏の
と賃借する事の契約を
してツルパンを撮ひ或
ノとなり或時は棉作地
アーダーなと者
ノラ指の融資に際して
格に五人組合を數き更
ゆる
然かに運営を來て
でも我らは氏の努力
しなければならない。
組合の爲折角の健闘を
止まない

立を見、茲に愈々しての諸準備等を終り組合員出資額六百一十五万円を算定し、昨年秋穫收穫の予報によれば、本年度豫想十五万石の生産量を達成する見込みである。福島縣双葉郡出身の山本廣一郎は、専務理事としての経験を有する。同氏は、昭和四年十一月神農社主祭官として、同地主で此の點まさしく組合よりはるかに見る成功を収め、迄遺落さしきれた組合の運営を忘れる事の出来た程である。

七名
坂本覚
十口
コントス
万アプロバス
十萬五千ア
谷口彦作
福原江上芳
王夫
宗我
三木
原村
孝俊
綠
正夫
江上芳
七名
といふべき
勉(二)
最初から
の事(二)
人の信用厚
ふ程である
な事などを
は福島縣
は七百四十
有面積同じ
レス、生産
トパスであ
の確石
治氏
氏は福島縣
辛いで奮闘
め產生
て設立
の恩人とし
ぬ人である
奈川丸で渡
オニ耕地で
げ、現在で
キツタ植民
立志傳中
スといふ大
植民地に備
一。その生
バ一一千七
才でも少
くとも「惜しくも
事富田秀一
組合は氏の
大多く将来
ての組合
謂はれる

